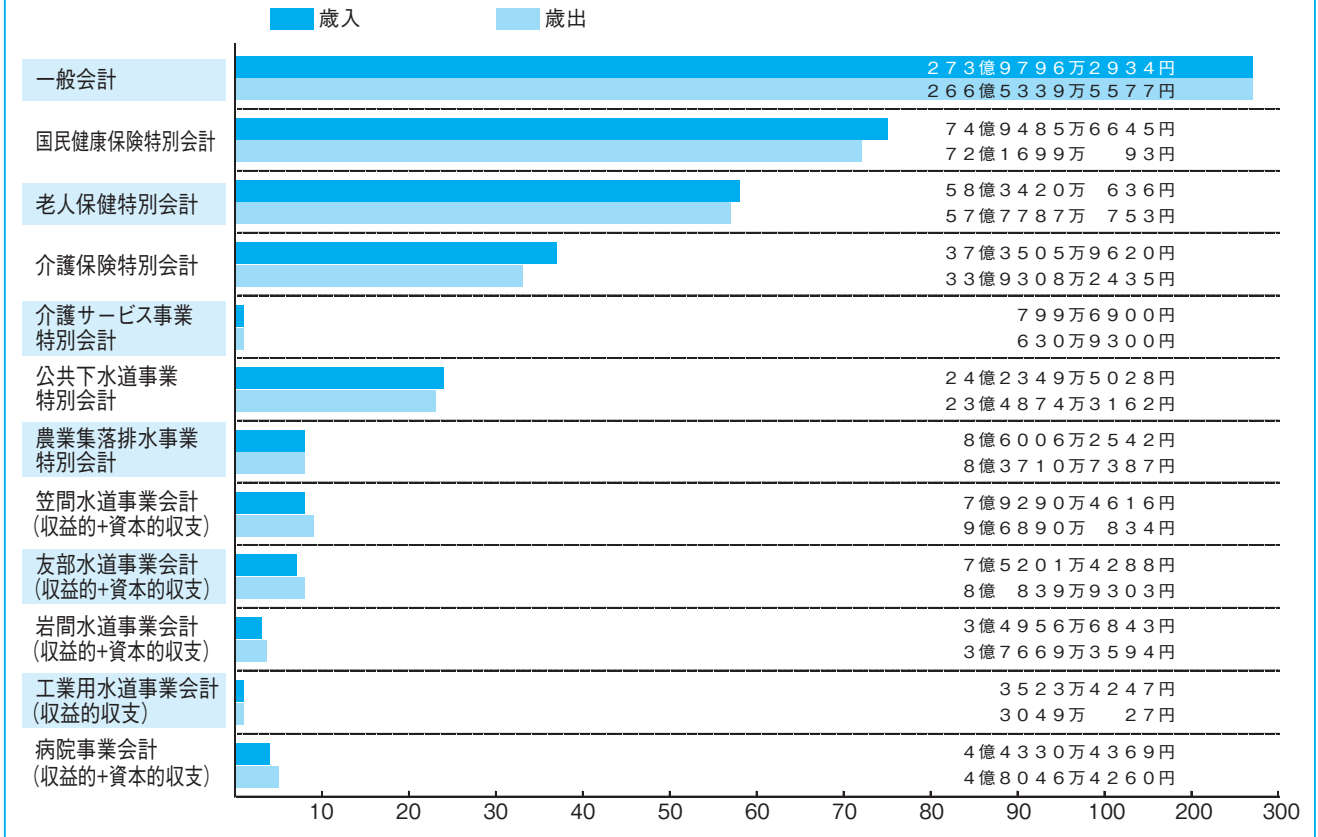


18年度決算認定議案を決算特別委員会で審査しました。

一般会計決算をはじめとする平成 18 年度の笠間市全 12 会計決算が、決算特別委員会で慎重に審査されました。各会計の決算額、決算特別委員会での審査内容は、次のとおりとなっています。

平成 18 年度各会計決算の状況



決算特別委員会審査内容
 ●開催日：9月6、11、12、13日
 ●主な質疑事項について
11日審査分
 一般会計決算のうち、市長公室所管では、男女共同参画社会意識調査の調査結果「コンピュータシステム」の電算事務委託、ポートピア岩間環境整備費に伴う事業、住民基本ネットワークの登録者数。
 総務部所管では、選挙費に係る減額補正予算の内容、区の補助金や区長の選挙運動の制限、防災無線の保守点検と今後の利活用、財政管理における目的別歳出バランスの作成、償還金の内訳、公用車の売却内容、市税などの滞納対策、特別土地保有税の不能欠損や都市計画税の滞納状況。
市民生活部所管では、交通安全対策費と交通安全対策交付金の関係、保健衛生費予防費の委託料1億6000万円余の内容。
国民健康保険特別会計 決算においては、財政調整基金の今後の見通しと今回5000万円を取り崩した要因。
市立病院事業会計決算では、現在の留保資金と医師の数や赤字対策について。
12日審査分
 一般会計決算のうち、消防本部所管では、非常備消防費に係る特定財源の内容、立ち入り検査の対象建築物、火災報知器の設置指導、消防車両等の車検の発注方法。
笠間水道事業会計決算では、水道ビジョン策定に伴う基本計画策定業務委託の内容、給水単価対策、他会計からの繰り入れが多い理由、企業債の返還対策。
友部水道事業会計決算では、アスベスト管や鉛管が使用されている距離と布設換えの進捗状況。
岩間水道事業会計決算と**工業用水道事業会計決算**では、特に質疑はなし。
公共下水道事業特別会計 決算では、18年度末における整備面積、水洗化率、負債と基金の残高、加入率、減額補正予算や不用額。
農業集落排水事業特別会計 決算では、補正予算の減額の要因、推進協議会補助金の内容。
一般会計決算のうち、福祉部所管では、生活保護世帯の実態、障害児親子通園事業、母子家庭の状況、保育料等の滞納者の内訳。
介護保険特別会計 決算と**介護サービス事業特別会計** 決算では、特に質疑はなし。
一般会計決算のうち、産業経済部所管では、間伐促進全体計画調査事業、林道開設事業、市民農園の利用促進、佐白山周辺観光振興事業、愛宕山管理事業等の内容や今後の計画。
13日審査分
一般会計決算のうち、教

決算特別委員会メンバー (8名)

- 委員長：畑岡 進
- 副委員長：藤枝 浩
- 委員：蛸澤幸一、野口 圓、鈴木裕士、西山 猛、石松俊雄、杉山一秀

育委員会所管では、笠間市育英基金事業、学校給食における地元素材の使用割合と未収金対策、派遣指導主事配置事業、不登校児童対策事業、適応指導室設置事業、扶助費の不用額、合併に伴い消滅あるいは統合された社会教育団体。
都市建設部所管では、道路新設改良費の補正額と不用額の内容、住宅使用料の未収金と対策、岩間地区における河川整備事業の内容。
監査委員事務局所管では、増額補正予算の内容
 ●採決について
 認定第1号、平成18年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定についてから認定第6号、平成18年度笠間市立病院事業会計決算認定についてまでの6件は全会一致をもって原案のとおり認定すべきものと決定した。